

平成 2 1 年度 実施事業	<b>事務事業名</b> アイヌ文化普及啓発事業補助金
-------------------	-----------------------------

区分	番号	名 称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	3	市民の個性ある文化活動と文化を育む
施策	2	文化の保存・継承
小分類	2	アイヌ文化の振興
主要な施策	3	市民講座の開催、小、中学校への情報提供
事務事業番号	001	事務事業コード 53223001 事業開始年度 昭和 5 8 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	アイヌ文化普及啓発事業補助金
------	------	------------	----------------

部 名	保健福祉部	グループ名	社会福祉 G
-----	-------	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

**事務事業の目的と成果**

対 象	(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください)
	北海道アイヌ協会 登別支部
手 段 (事業の内容・活動)	(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください)
	アイヌ文化の普及・啓発のため、アイヌ協会登別支部が事業推進をしていく上での運営資金の一部として、補助金を交付し支援する。 主な業務 ・インターネットのアイヌ協会ホームページより、アイヌ民族の文化や伝承活動、各種行事の情報を発信し、普及啓発を図る ・事業実施準備のための電話による連絡業務 ・アイヌ民族衣装展に展示する衣装のケース借上げ ・各地で研修を兼ねて行うアイヌ民族の祭、古式舞踊による交流等 ・事業実施時に使用する書類の印刷
目 指 す 姿 (成果)	(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください)
	アイヌ民族の社会的地位向上と文化の保存。伝承活動を推進し、アイヌ民族の福祉充実に資する。
根 拠 法 令 等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください)

**指標の推移**

区 分		単 位	区 分	21年度 実 績	22年度 目 標	23年度 目 標	24年度 目 標	25年度 目 標
成果 指標	アイヌ民族祭、古式舞踊参加者延人数	人	目標値	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600
			実績値	1,500				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	200	200	200	200	200	600
合 計				200	200	200	200	200	600
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	0	0			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		0	0			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？	→	妥当である  妥当ではない	→ 妥当である理 由、妥当ではな い理由は何です か？  アイヌ民族の社会的地位の向上やアイヌ文化 の保存伝承活動をしている北海道アイヌ協会登 別支部への支援は必要である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがって いますか？	→	成果があがっている  どちらかといえばあ がっている  成果があがらない	→ 成果があがって いる理由、あが らない理由はな んですか？  アイヌ語教室や上級刺しゅう教室の開催によ り、アイヌ文化の普及に努めており成果はあ がっている。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させ ることはできま すか？	→	大きく向上させるこ とができる  少し向上させるこ とができる  向上させることはで きない	→ どのようにして 向上させます か？ 向上させること ができない理由 は何ですか？  ホームページなどの活用でアイヌ文化の紹介 を充実させることでより向上を図る。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさず にコスト（予算 や人工、所要時 間）を削減する ことはできます か？	→	削減できる  削減できない	→ どのような方法 でコストを削減 しますか？ 削減できない理 由はなんです か？  会員数の減少などで組織や財政基盤が脆弱で あり活動を維持するため補助金の削減は難し い。

担当グループによる評価

<b>維 持</b>	左記の評価 を選択した 具体的な理 由（根拠）	アイヌ民族の社会的地位向上と、アイヌ文化保存・伝承のため支援が必要である。
------------	----------------------------------	---------------------------------------

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

<b>維 持</b>	備考
------------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）